

平成24年度第1回弘前市地域密着型サービス運営委員会会議録

日 時 平成24年8月21日(火) 午後2時30分～午後3時

場 所 弘前市役所2階行政会議室

出席委員 小川幸裕、波多野厚緑、田村瑞穂、前田淳彦、三上弘文、
川口則雄、木村留次郎、阿保健一、楠美祥行、木立るり子、中谷恵
欠席委員 山中朋子、柴田典明

※先の第1回弘前市地域包括支援センター運営協議会において、出席委員全員に対し、健康福祉部長より委員委嘱辞令が交付された。また、木村委員を臨時議長として会長、副会長の選任を諮り、臨時議長の推薦により、会長に田村委員、副会長に三上委員が選出された。

案件1(平成24年度弘前市地域密着型サービス事業者の指定更新予定)について

発言者	内 容
田村会長	(鈴木課長の説明を受けて)新委員の方が多いため若干補足しますが、グループホーム、認知症共同生活介護ですが、特に津軽地区には全国的にも有名くらい多くあります。それで、弘前市内だけでもたくさんあるのに、五所川原など他の地域に職員が出かけて見に行きます。それは弘前市民がその市外のグループホームに入居していて、その時にはこちらから見に行かなければいけないという規定があるそうです。たった1名弘前市の入居者がいるだけでも行かなければいけないので、無駄だと思うのですが、ここ以外にもまだ弘前市民が入っている所があるのですか。
鈴木課長	今現在、弘前市以外のグループホームに弘前市の被保険者が入居しているのは20施設あり、29名が入所しています。
三上副会長	大体1ユニットで何名くらいですか。
鈴木課長	1ユニットで9名です。
三上副会長	9名とすれば他の8名はいろいろな所から入っていて、その1名のために五所川原でOKしているのに弘前でOKしないといけません。こういう無駄な行政について、厚生労働省に都道府縣市町村からクレームなどいってないのですか。所在地の市町村で認可すればいいと思うのですが。皆さんに言っても駄目だと思いますが、本当に無駄だと思います。この件では答弁不要です。
田村会長	今日承認するわけではないですよ。皆様経緯お分かりいただけましたか。三上委員の意見ももっともなんです。まだ20施設29名いるということは永遠にやっついていけない感じですよ。

※他に意見なく、事務局案は了承された。